

連合会名

シニアクラブ御前崎

食育での交流

事業実施主体:『白羽地区連合会』

(御前崎わんぱく体験後援事業)

事業の概要 (1) 内容	・白羽地区センター（公民館）の協力を頂き、御前崎の特産品である。サツマイモづくり、お米（もち米）づくりを通して田植えや稲刈りの農業体験で汗を流し、農業の大切さと体験する。
(2) 活動日	・芋植え・田植え 令和4年 5月29日 ・芋堀・稲刈り 令和4年 9月30日 ・餅つき 令和4年 11月30日
(3) 会場	・わんぱく農園 白羽地区センター広間
(4) 参加者	① 交流対象者 約 350名 ② 交流参加者数 80名 ③ 会員参加者数 45名
(5) 講師又は指導者数	夢咲農協農業指導員、地域農業組合員 35名
事業の成果と課題	・今までに経験・体験したことのない農作業を通して芋が出来る過程やもち米の収穫により、物づくりの楽しさを実感できたこと。 ・土曜・日曜日に実施しましたが、子ども達の習い事等があり、実施日の設定に苦労した。

芋植え・田植えの様子



餅つきの様子

